



【障がい者への心づかい★Part19 5月22日は「ほじょ犬の日」★】

5月22日は「ほじょ犬の日」です。

「ほじょ犬」とは、目や耳、手足に障がいのある方をサポートする「盲導犬」「介助犬」「聴導犬」のことで、現在1,030頭が全国で活躍しています。

障がいのある方にとって大切なパートナーである「ほじょ犬」ですが、「盲導犬の受け入れ全国調査」(全国盲導犬施設連合会、2020年)によれば、盲導犬ユーザーの52.3%の方が、飲食店や病院、交通機関、ホテルなどで「盲導犬の同伴を拒否されたことがある」と回答しています…。

拒否された理由の約6割は、「動物・犬だから」…。

…ちょっと待ってください！！

公共施設をはじめ、いろいろな場所でほじょ犬を受け入れることは、法律で義務づけられています。実際に、街の中で「ほじょ犬」のステッカーを見たことはあるのではないでしょうか。

ほじょ犬は、障がいのある方の大切なパートナー。

法律にもとづいて、しっかりと訓練・衛生・行動管理されています。

ほじょ犬のことをもっと知って、あたたかく見守ってください。

また、困っている様子を見かけたら、積極的に声をかけてください。

知ることが、差別をなくす第一歩になります。

★「ほじょ犬って実際にどのようなことをしているの？」という方にご紹介★

「盲導犬」は、見えない・見えにくい人に、障害物を避けたり、立ち止まって曲がり角や段差を教えたりなどして、安全に歩けるようにサポートします。

「介助犬」は、手や足に障がいのある人に、物を拾って渡したり、脱衣を介助したりなど日常生活動作をサポートします。

「聴導犬」は、聞こえない、聞こえにくい人に、玄関チャイム音、メールの着信音、赤ちゃんの泣き声、車のクラクション等を聞き分け、必要な生活音を知らせます。

以上、障がい福祉課でした(^^)／

☆参考☆

厚生労働省 身体障害者補助犬 HP

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/hukushi_kaigo/shougai-shahukushi/hojoken/index.html

内閣府 障害者差別解消法 HP <https://www8.cao.go.jp/shougai/suishin/sabekai.html>

東京都 ハートシティ東京 HP <http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/tokyoheart/>

#障がい者への心づかい #障害者差別解消法 #5月22日はほじょ犬の日

